

科目名	小児看護学特別研究 I Research Project I in pediatric Nursing		担当教員 (研究室番号)	宮崎 つた子 (207) 前田 貴彦 (206)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修 年次	1年次 後期	科目 区分	専門科目		選択 区分	分野 必修	単位数 (時間)	4 (60)	授業 形態	特別研究	科目等 履修生	否
科目 目的	小児看護学分野での特論・演習を踏まえ、同分野および関連分野に関わる研究課題を明確にするとともに、研究目的の明確化や研究計画立案までに必要となる基礎的な研究遂行能力を養う。											
ディプロ マ・ホリ ン (DP)	主要なDP	5. 看護学の発展に寄与するための研究能力を修得している。										
	関連する DP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。										
到達 目標	1. 自己の研究疑問に関する文献検討を行い、研究の背景を把握することができる。 2. 自己の研究疑問に関する研究背景から、研究目的を明確にすることができる。 3. 研究目的に沿った適切な研究方法を検討し、研究計画書を作成することができる。											
成績評価方法 (基準)	プレゼンテーション (50%)、研究計画書の作成 (40%)、取組み状況 (10%)											
教科書	特に指定しない。											
参考書等	必要時に提示する。											
受講者への メッセージ	臨床等で何気なく感じる疑問を研究疑問に発展させ、研究の第一歩を踏み出して下さい。											
備考	1年次後期に中間審査を受審することが望ましい。											
学 習 内 容												
<p>【到達目標 1 について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の研究疑問に関連する文献を収集し、論文抄読によるプレゼンテーションを行い研究課題の絞り込みを行う。 論文指導教員等の指導およびゼミナールでの他の大学院生とのディスカッションを通して、同分野および関連分野に関わる自己の研究疑問を検討し、それらに関連する文献も参考にしながら、自己の研究課題を決定していく。 <p>【到達目標 2 について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 絞り込んだ研究課題に関して、研究背景および研究目的を記述する。また、研究背景および研究目的については、ゼミナールでのプレゼンテーションとディスカッションを行う。 <p>【到達目標 3 について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 研究目的を達成するための適切な研究方法を検討し、研究背景から研究方法までを記載した研究計画書を作成する。作成した研究計画については、ゼミナールでのプレゼンテーションとディスカッションを行う。 中間審査申請書類を作成する。 												